

# SA 吹田通信 第 72 号

発行 SA 吹田事務局 〒564-0004 吹田市原町 3 丁目 7 番 2 号 TEL/FAX06-6388-3380  
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>

## こども野外カーニバル ～ SA 吹田のきずな

おもちゃ部会 八木 秀雄  
(16 期)

5 月 5 日のこども野外カーニバル開催のため吹田市教育委員会・こども会育成協議会主催、地元民生役員、児童委員協議会など 21 団体による実行委員会が結成され、2 月より 3 ヶ月にわたって会議を重ね準備をしてまいりました。おもちゃ部会からも交代で出席し、このカーニバルは SA 吹田の一大イベントとして、SA 吹田として最大の努力をいたしております。

ゴールデンウィークの最中ですが、今回は新入会員 21 期生 6 名が加わり 42 名会員の参加となりました。当日は曇天で、いまにも雨が降りそうな肌寒さを感じる天候でしたが、元気いっぱい子ども達が家族に連れられてやってきました。



世間のエチケットとして、子ども達には出来るだけ、おもちゃを作る前には「お願いします」出来上がれば「ありがとうございました」を言っていたら、親にもみせながら作り方など教えました。

昨年に比べ出足が遅く感じましたが、いつしか 2 張りのテント、15 個の長机の前には、子ども達が講師に教えてもらいながら、楽しくおもちゃを作っていました。特に野外ですので「とばして遊ぶもの」は喜ばれ、指導をうけて上手に飛ばしていました。「走ってまわす風車」「音が出るもの」なども幼児、低学年の子には、人気があり大はしゃぎでした。少子化時代の昨今、子ども集めは大変ですが、今日ばかりは、昼食のおにぎりですえ交代でとらねばならない嬉しい悲鳴でした。



午後 2 時には、準備していた材料も不足しはじめ、補足用を出すほど予想をうわまわる作品数でした。総作品点数 26 点 総作品完成数は 2,000 個に届く数でした。中でも 100 個を超えるものが 6 点もあり、平均 60 ~ 80 個でした。講師の皆さんには事前の準備を含めご苦労様でした。参加された家族、子ども達の笑顔に会えた事で、元気をいただいたと思います。ありがとうございました。

## 「すいた国際交流プラザ」!! (アジアの屋台村)



S I F A ボランティア委員  
田尻駿一郎 (19 期)

5 月 9、10 日吹田産業フェアと一緒に S I F A (吹田市国際交流協会) の「すいた国際交流プラザ」が行なわれました。民族屋台村、日本文化体験、ワールドカフェ、子どもコーナーが目玉です。両日とも 28 以上という 6 月下旬の暑さになりました。晴天のおかげで大勢の人が「すいた国際交流プラザ」を訪れてくれました。とくに屋上の「民族屋台村」は、どこも行列のできる盛況でした。

なかでも良く売れていたのが韓国のチヂミで断トツ、モロッコのクスクス、ベトナムのフォー、フィリピンのバナナの春巻きもなかなかの人気です。

3 階の「子どもコーナーのおもちゃ作り」、「ワールドカフェ」も沢山の人が一杯でした。S A 吹田は S I F A のグループ会員です。

あちらこちらのコーナーで会員がスタッフとして活躍しておられました。



## はじめてのイベントに参加して

(21 期生からのメッセージ) 大野 和之 (21 期)

5 月 5 日子どもの日、千里北公園に大勢の子ども達が集合、はじけるような笑顔があふれた。

いまにも泣き出しそうな空模様にもかかわらず次から次と子どもが入場して来て、曇り空を吹き飛ばす賑やかな声で一杯であった。

私達 21 期生 6 名は、「野外子どもカーニバル」へは初めての参加であったが、おもちゃを作る子ども達の目がきらきら輝いているのを見ていると、元気をもらいとても楽しい時を過ごすことができた。

見聞にと思い会場内を見学したが、SA 吹田の手づくりおもちゃのテントの人だかりが他を抜いて一番であった。先輩方の努力が実ったのだと頭の下がる思いであった。今年初参加でもあり、特に出し物は無かったけれども、来年は 21 期生で何か出したいものと話し合った。「おじさんありがとう」という子ども達の元気のいい挨拶を聞きに北公園へ集合するのを今から楽しみにしている。



### SA 吹田 2009 年 5 月度役員会議事録抜粋

- 1 . 2009 年度 SA 吹田の方針 - 福祉部会の活動強化
- 2 . SA 吹田サロン - 盛況であった
- 3 . SA 吹田の会員 - 会費納入者 122 名、心ふれあいネット会員 24 名 名簿は 5 月末に印刷
- 4 . SA 連協派遣役員 - 理事 3 名、各部に 4 名派遣
- 5 . 助成金 - 大阪府地域福祉振興助成金、ニッセイ財団、吹田市公益活動助成金の申請、エコおもちゃづくり市民塾は継続、歌体操市民塾申請
- 6 . 吹田通信の編集 - 広報部員交代で実施、72 号は亥の子谷コミセンで印刷 (5/30)
- 7 . 部会報告
  - おもちゃ部会 - 5 月 5 日(水)こども野外カーニバル盛況であった
  - 歌体操部会 - 会員数 23 名 さらに増加をはかりたい。
  - 国際交流部会 夏休みまでに 10 校との交渉
  - 福祉部会 - 現在 14 名、吹田の役員も加入して欲しい

## 2009 年 5 月度 SA 連協理事会抜粋

平成 21 年活動の運営方針として次の 3 点が挙げられた。1) 地区 SA あっての連協である。地区の情報窓口として機能し、相互連帯感を強める。2) 本年は SA 連協設立二十周年。活動の原点、歌体操・おもちゃ活動を見直し、健康増進、福祉 IT にも力を入れる。

3) SA の存在を認識させるため、広報活動が特に必要。

### ブロック制設定

地区の連協会員に連協と一体感を持って貰うには活動の共有化が必要。地区を北、中、南大阪の 3 ブロックに分け、おもちゃや、歌体操では地区を越えて、共同活動を考える。ただブロック制は具体的には実現可能な計画立案する前提で承認。



## < 6 月度活動予定 >

SA 吹田活動予定(6月)		(参加希望者は担当者へ連絡を)			
13日	土	おもちゃづくり市民塾	10:00~15:00	北千里公民館	小北月子

### 役員会

12日	金	役員会	10:00~12:00	総合福祉会館
12日	金	国際交流部会	13:00~	総合福祉会館
15日	月	歌体操部会	10:00~12:00	メイシアター練習室
19日	金	おもちゃ部会	13:30~	SAハウス
30日	土	印刷・ブロック部会	9:00~12:00	亥の子谷コミセン

### 高齢者ケア関係

13日	土	たんぽぽ歌体操	14:00~15:00	たんぽぽ
19日	金	弘済院歌体操	14:00~15:00	弘済院第2特養

### 編集後記

このところ世間を騒がせたインフルエンザも、関西では遅くとも数週間内に収束すると云われています。これは感染者の確認数が減少傾向にあるためで、専門家に依れば、ウィルスの感染力や、毒性も弱く普通のインフルエンザとかわらないとのこと。ただ、感染者の住む地域、年齢等は拡大しているので、今後とも注意せねばなりません。できれば人ごみを避け、帰宅したら直ぐ手洗い、うがいは忘れないことです。

ご愛読いただいている SA 吹田通信も、今日までの先輩諸氏の努力を引き継ぎ、内容の充実をはかりたくおもいますので、皆様方のご投稿、ご意見等お力添えをお願いいたします。なお本年は複数の編集者が交代で担当しますので、今後とも宜しくお願いいたします。

(広報 熊田)